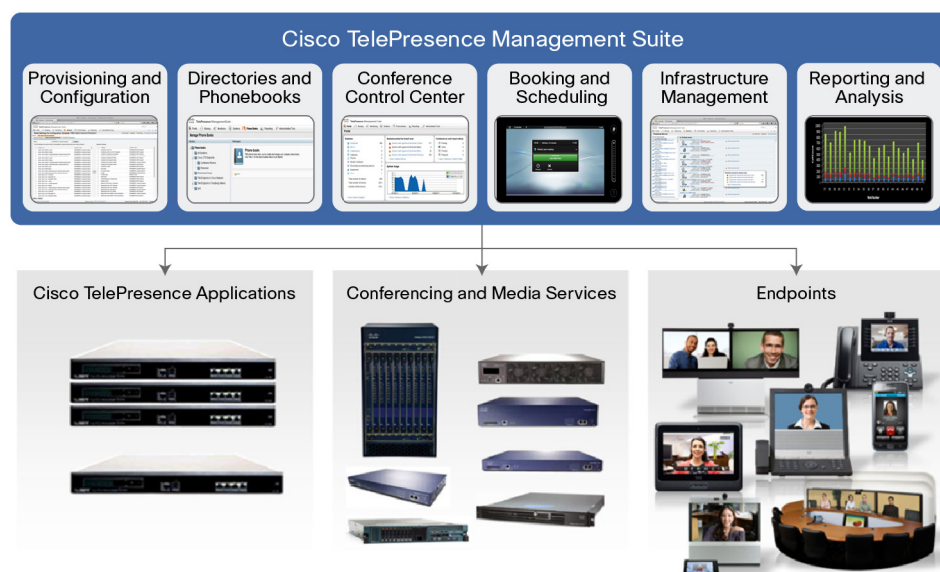


Cisco TelePresence Management Suite

テレプレゼンス ネットワーク全体のオーケストレーションおよび管理の一元化

製品概要

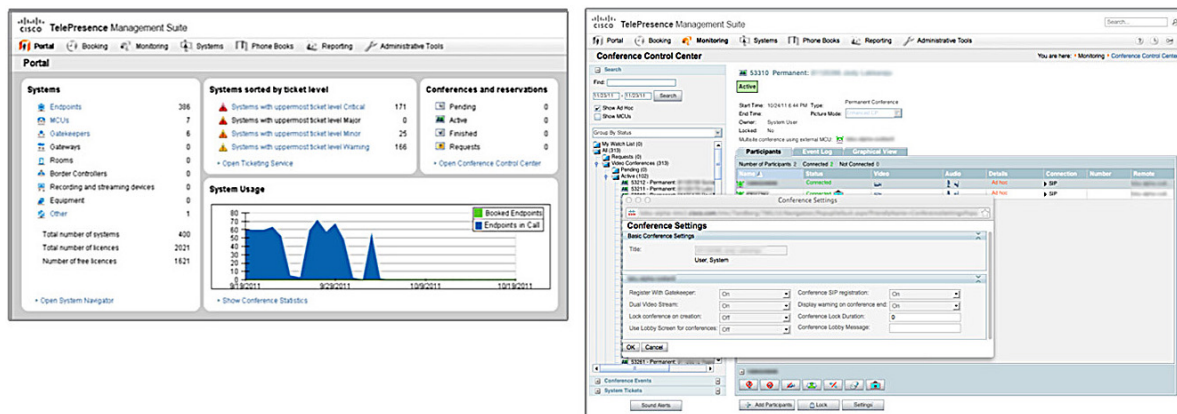
図 1 Cisco TelePresence Management Suite



Cisco TelePresence® Management Suite (Cisco TMS) は、テレプレゼンス会議およびメディア サービスのインフラストラクチャならびにエンドポイントを統括的に制御および管理することで、企業の生産性の向上、コスト削減、テレプレゼンス投資の回収率の最大化を可能にします(図 1 および 2)。

Cisco TMS は強力なプロビジョニングと設定機能により、ネットワーク管理を簡略化し、テレプレゼンス導入に欠かせない役割を担っています。また、多様な外部情報ソースと既存のディレクトリを電話帳に統合します。これにより会議を迅速かつ簡単にスケジュールできるようになり、効果的なコラボレーションの実現と、テレプレゼンス ネットワーク全体にわたるスケーラブルなマルチベンダー インフラストラクチャのサポートを可能にします。さらに、使用状況およびアクティビティに関する包括的なレポート作成を可能にし、詳細な情報に基づいたビジネス上の意思決定を実現します。

図 2 Cisco TelePresence Management Suite のアプリケーション



機能と利点

利点:

- プロビジョニングの一元化: Cisco TMS は、お客様の分散する拠点間で最大 100,000 のテレプレゼンス エンドポイントの大規模な導入をすばやく実現します。
- 簡単な連絡先管理: Cisco TMS の簡単な電話帳統合機能により、スピーディで正確な会議作成、内部ディレクトリとの整合化が実現します。
- 管理の一元化: Cisco TMS は会議の管理およびオーケストレーションを簡素化してリソースコストを削減することで、テレプレゼンス インフラストラクチャ投資の回収率の最大化を図ります。
- ワンボタン機能: Cisco TMS は、さまざまな範囲に広がるエンドポイント間ですばやく、そして簡単に会議をスケジュールし、ネットワーク管理のコストを減らしてリソース使用率の最適化を図ります。
- 効率的なリソース管理: Cisco TMS は、テレプレゼンス ネットワーク全体に優れた可視性を提供して、リソースの可用性の最適化と運用に伴うコストの削減を実現します。

機能:

Cisco TMS:

- 緊急時あるいはスケジュール済みかどうかを問わず、すべての会議をリアルタイムで一元管理
- ベーシック ユーザ向けの会議クイック作成機能に加え、上級ユーザ向けの詳細な会議予約機能にも対応できるフレキシブルなユーザ インターフェイス
- 連絡先管理を簡素化するための、外部ソースを含む幅広いディレクトリとの同期をサポートする堅牢かつフレキシブルな電話帳管理機能
- グラフィック表示を活用して、すべてのテレプレゼンス インフラストラクチャ システムとエンドポイントを一元管理
- すぐに使える多彩なレポートに加え、特定のビジネス関連の質問に答えてすべてカスタマイズ可能なレポートの作成にも対応
- エンドポイントをすばやく簡単に導入するための、プロビジョニングおよび設定の一元化
- テレプレゼンスのスケジュールリング向けに Microsoft Exchange などのグループウェア アプリケーションと統合

表 1 に、Cisco TMS の機能と利点を示します。

表 1 機能と利点

機能	利点
プロビジョニングおよび設定の管理	
プロビジョニング	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco TelePresence Video Communication Server (Cisco VCS) のクラスターリング テクノロジーを用いた分散型の冗長アーキテクチャにより、最大 100,000 台のデバイスをサポートします。 • 企業ディレクトリとの同期により、ユーザ アカウントの自動作成および自動メンテナンスを実現します。 • Cisco Jabber™ Video for TelePresence (旧 Cisco TelePresence Movi)、Cisco IP Video Phone E20、Cisco TelePresence System EX90、および Cisco TelePresence System EX60 のデバイスのプロビジョニングをサポートします。
アカウント管理、セキュリティ、権限	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Active Directory との統合により、企業ログインの使用が可能になります。 • 権限を制御するためのユーザ グループをカスタマイズできます。 • Microsoft Active Directory を使用した自動グループ メンバーシップをサポートします。
ディレクトリおよび電話帳の管理	
電話帳	<ul style="list-style-type: none"> • シスコや特定のサードパーティの H.323 および SIP エンドポイントについて、電話帳およびディレクトリ サービスの一元化をサポートします。 • ディレクトリ レコードの自動インポートや Microsoft Active Directory、H.350 Lightweight Directory Access Protocol (LDAP)、ゲートキーパー、ファイルベースのインポートなど、多くのデータソースとの同期をサポートします。 • 階層的な電話帳構造に対応し、エンドポイント ユーザ インターフェイスで簡単に連絡先を参照できるようにします。
会議の管理	
会議制御センター	<ul style="list-style-type: none"> • スケジュール済みかどうかを問わず、すべての会議のアクティビティを管理します。 • ポイントツーポイント、マルチポイント コントロール ユニット (MCU)、Cisco TelePresence サーバ ホスト型の会議を管理します。 • 管理イベントのすべての接続、アラーム、変更をモニタします。
診断とアラート	<ul style="list-style-type: none"> • インテリジェント診断により、エラーが発生した場合に管理対象デバイスの設定とステータスを調べます。
チケット サービス	<ul style="list-style-type: none"> • 管理対象デバイスのすべてのステータスおよび設定エラーを重大度別に一元的に表示します。 • エラーの修正方法を提案します。
イベント通知	<ul style="list-style-type: none"> • システム イベントをイベント単位、デバイス単位、ユーザ単位でユーザに E メールで知らせます。 • イベントをサードパーティの SNMP 管理プラットフォームに送信するための Simple Network Management Protocol Version 2 (SNMPv2) トラップをサポートしています。
グラフィカルなモニタリング	<ul style="list-style-type: none"> • アニメーションによるグラフ表示または地理的なマップ表示により、すべての通話アクティビティとデバイス ステータスを可視化します。
予約およびスケジュール	
会議スケジューラ	<ul style="list-style-type: none"> • 簡単なスケジュール インターフェイスにより、自動会議またはユーザ開始型会議の作成および会議室の予約が可能になります。 • 会議の詳細、会議の主権者に送信された最新情報をユーザに E メールで知らせます。
コール ルーティング	<ul style="list-style-type: none"> • 多様なベンダーやプロトコル (H.323、H.320、Session Initiation Protocol (SIP)、V.35、電話) で構成される異種ネットワーク間でのスケジューリングをサポートします。 • インテリジェント コール ルーティングがすべてのダイヤル プランおよびインフラストラクチャ要件を自動的に処理し、ユーザの会議要求に円滑に対応します。
複数のスケジューリング インターフェイス オプション	<ul style="list-style-type: none"> • 堅牢な Web ベースのスケジューラは、プランナー表示機能およびステータスと詳細の表示機能を備えています。
拡張製品	<ul style="list-style-type: none"> • カスタムビルト型のスケジューリング インターフェイスや、Cisco TelePresence Management Suite Extension Booking API (Cisco TMSBA) 経由でのその他の予定表管理製品との統合に対応します。 • Cisco TelePresence Management Suite Extension for Microsoft Exchange (Cisco TMSXE) を介して Microsoft Outlook (Microsoft Exchange Server 2003、2007、2010) のスケジューリングに対応します。 • Cisco TelePresence Management Suite Extension for IBM Lotus Notes (Cisco TMSXN) を介して IBM Lotus Notes (IBM Lotus Domino Server 以降) のスケジューリングに対応します。
高度なスケジューリング機能	<ul style="list-style-type: none"> • 一般的なスタンドアロン テレプレゼンス サーバ、MCU、Cisco TelePresence エンドポイントのマルチサイト機能に対応します。 • MCU は、スケジューリングの自動化には不要です。 • タイムゾーンおよび夏時間規則の自動処理をサポートしています。 • Cisco WebEx® 会議による Web 会議をサポートしています。
インフラストラクチャ管理	
資産管理	<ul style="list-style-type: none"> • 1 つの管理コンソールで、シスコや特定のサードパーティのすべてのテレプレゼンス デバイス (エンドポイント、コール制御サーバ、MCU、Cisco TelePresence サーバ、組織内のその他のインフラストラクチャを含む) を管理します。 • Cisco TMS の「セキュアのみ」モードは特定のシスコ アプリケーション向けのモードで、クライアントおよび

機能	利点
	サーバの両方の通信に対して Secure HTTP(HTTPS)の X.509 証明書の検証を使用します。これにより危険性のある通信プロトコルがすべて無効になります。
ダイヤル プランの管理	<ul style="list-style-type: none"> ダイヤル プランの設定は、直感的なインターフェイスを介して管理できます。
設定のバックアップと復元	<ul style="list-style-type: none"> サポートされているすべてのデバイスの設定を取得してバックアップを取ることができます。 デバイスの現在の設定と過去の設定を比較することができます。 サポートされているすべてのデバイスに対して、保存済みの設定を個別に、または一括して復元することができます。
ソフトウェアのアップグレード	<ul style="list-style-type: none"> 自動ソフトウェア アップグレードはサポートされている管理対象デバイスが最新のソフトウェア更新とライセンス キーを取得できるようにするもので、管理者による処理を最小限に抑えることができます。 複数システムのソフトウェアの一括アップグレードを、1 つの要求で実行できます。
カスタマイズされたレポートと分析	
監査	<ul style="list-style-type: none"> システム変更をモニタするための統合監査ログをサポートしています。
標準レポート	<ul style="list-style-type: none"> チケット ログやデバイス イベント、デバイス アラーム、接続性に関する資産管理レポートを提供します。 管理対象エンドポイントおよびインフラストラクチャに関する詳細な通話履歴レポートを提供します。 ユーザ単位、使用されているスケジューリング インターフェイス、会議イベント ログなどのスケジューリング アクティビティのレポートや会議レポートを提供します。
ビジネス インテリジェンス統合	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft SQL Server Analysis Services ベース (MDI crossover (MDX)) のアプリケーション プログラミング インターフェイス (API) は、Cisco TelePresence Management Suite Analytics Extension (Cisco TMSAE) を介して使用できます。 ビジネス インテリジェンス統合により、Microsoft Excel、Crystal Reports、Microsoft SQL Server Analysis Services (SSAS) と互換性のあるその他の製品を介して、すべてカスタマイズ可能なレポートを作成するためのビジネス インテリジェンス ツールへと Cisco TMS レポートが拡張されます。

製品仕様

表 2 に、Cisco TMS のプラットフォームと言語仕様を示します。

表 2 プラットフォームおよび言語の仕様

プラットフォーム	
Web ベースのインターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> カスタマイズ可能な E メール通知テンプレート カスタマイズ可能な会社ロゴ付き Web インターフェイス ソフトウェアとして顧客のサーバにインストール可能
サーバの柔軟性	<ul style="list-style-type: none"> ローカルサーバおよび専用サーバのデータベース層を含む柔軟なデータベース構成
復元力のある冗長な構成	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft SQL Server クラスタリングをサポート 専用の Microsoft SQL Server インストールをサポート ロード バランシングあり、またはなしの複数のアプリケーション サーバを含む、さまざまな導入シナリオをサポートして高可用性を実現
言語サポート	
資産管理および電話帳の言語サポート	<ul style="list-style-type: none"> 資産管理デバイスおよび電話帳で国際名 (UTF8) をサポート 言語設定を選択可能
Cisco TMS プライマリ インターフェイスの言語サポート	<ul style="list-style-type: none"> 英語 (米国、英国、オーストラリア) フランス語 ドイツ語 日本語 ロシア語 韓国語 中国語 (簡体字)
Cisco TMS 簡素化インターフェイスの言語サポート	<ul style="list-style-type: none"> 英語 (米国、英国、オーストラリア) ノルウェー語 (ブークモールおよびニーノシュク) 中国語 (簡体字) 中国語 (繁体字) スペイン語 フランス語 日本語 ロシア語 ポルトガル語 イタリア語 ドイツ語

	<ul style="list-style-type: none"> • スウェーデン語 • 韓国語 • カタロニア語 • フィンランド語 • タイ語 • チェコ語 • デンマーク語 • トルコ語 • ポーランド語 • ルーマニア語
--	--

システム要件

表 3 に Cisco TMS のシステム要件を示します。

表 3 Cisco TelePresence Management Suite のシステム要件

Cisco TelePresence Management Suite	
製品仕様	<ul style="list-style-type: none"> • 基本ソフトウェア製品には、最大 10 台の管理対象デバイスに対するライセンスが含まれます。 • 基本容量は、追加ライセンスの購入により拡張できます。 <ul style="list-style-type: none"> ◦ 追加システム ライセンス(最大 2,000 台の管理対象デバイスまたは最大 100,000 の大規模プロビジョニング デバイス) ◦ Cisco Jabber Video for TelePresence (旧 Cisco TelePresence Movi) の追加 (最大 100,000 ユーザ) • 基本製品機能は、機能ライセンスまたは付属製品により拡張できます。 <ul style="list-style-type: none"> ◦ Cisco TelePresence Management Suite Extension for Microsoft Exchange ◦ Cisco TelePresence Management Suite Extension for IBM Lotus Notes ◦ Cisco TelePresence Management Suite Extension Booking API ◦ Cisco TelePresence Management Suite Analytics Extension ◦ Cisco TelePresence Management Suite Network Integration Extension ◦ Cisco TelePresence Management Suite Application Integration Extension
アプリケーション サーバの要件	<ul style="list-style-type: none"> • Windows Server 2003 32 ビットまたは Windows Server 2008 32 ビットまたは 64 ビット • Pentium 2 GHz 以上の Pentium 互換 CPU • 2 GB 以上のメモリ (64 ビット サーバの場合は 4 GB 以上) • 4 GB 以上のディスク領域 (アプリケーションのインストールの場合) • Microsoft SQL Server 2005 または 2008 (Cisco TMS に同梱されている無料の Express Edition)
クライアント ユーザ要件	<ul style="list-style-type: none"> • 対応する Web ブラウザ: <ul style="list-style-type: none"> ◦ Internet Explorer 7.0 以降 (Windows XP、Vista、Windows 7) ◦ Firefox 3.6 以降 (Windows XP、Vista、Windows 7、Mac OSX) ◦ Sun Java Runtime Engine 1.5.0 以降

発注情報

[購入案内](#) および表

表 4 発注情報

製品名	製品番号
Cisco TelePresence Management Suite	CTI-TMS-SW-K9
Cisco TelePresence Management Suite の初回注文オプション	
Cisco TMS: 追加システム X 25	LIC-TMS-25
Cisco TMS: 追加システム X 100	LIC-TMS-100
Cisco Jabber Video for TelePresence: 追加ユーザ ライセンス X 25	LIC-MOVI-25
Cisco Jabber Video for TelePresence: 追加ユーザ ライセンス X 100	LIC-MOVI-100
Cisco Jabber Video for TelePresence: 追加ユーザ ライセンス X 500	LIC-MOVI-500
Cisco Jabber Video for TelePresence: 追加ユーザ ライセンス X 2,000	LIC-MOVI-2000
Cisco TMSAE: Analytics Extension	LIC-TMS-ANLYEXT
Cisco TMS Network Integration Extension (Polycom、MGC、Radvision VialP、Cisco 3540)	LIC-TMS-NETINT
Cisco TMSBA: Extension Booking API: (登録システム数 25 ごと)	LIC-TMS-BAPI-25

Cisco TMSXN:Extension for IBM Lotus Notes:(登録システム数 25 ごと)	LIC-TMS-LOTUS-25
Cisco TMSXE:Extension for Microsoft Exchange:(登録システム数 25 ごと)	LIC-TMS-MSEX-25
Cisco TMS Application Integration Package:(統合サーバごと)	LIC-TMS-APPINT
既存のインストール状態にデバイス ライセンスまたはオプション機能を追加する場合	
Cisco TelePresence Management Suite インストール用電子配信ライセンス PAK	L-TMS-SW-PAK
Cisco TMS:追加システム X 25	L-TMS-25
Cisco TMS:追加システム X 100	L-TMS-100
Cisco Jabber Video for TelePresence:追加ユーザ ライセンス X 25	L-MOVI-25
Cisco Jabber Video for TelePresence:追加ユーザ ライセンス X 100	L-MOVI-100
Cisco Jabber Video for TelePresence:追加ユーザ ライセンス X 500	L-MOVI-500
Cisco Jabber Video for TelePresence:追加ユーザ ライセンス X 2,000	L-MOVI-2000
Cisco TMSAE: Analytics Extension	L-TMS-ANLYEXT
Cisco TMS Network Integration Extension(Polycom、MGC、Radvision VialP、Cisco 3540)	L-TMS-NETINT
Cisco TMSBA:Extension Booking API:(登録システム数 25 ごと)	L-TMS-BAPI-25
Cisco TMSXN:Extension for IBM Lotus Notes:(登録システム数 25 ごと)	L-TMS-LOTUS-25
Cisco TMSXE:Extension for Microsoft Exchange:(登録システム数 25 ごと)	L-TMS-MSEX-25
Cisco TMS Application Integration Package:(統合サーバごと)	L-TMS-APPINT

シスコのサービスおよびサポート

シスコは、お客様の成功を支援する幅広いサービス プログラムを用意しています。これらのサービスは、スタッフ、プロセス、ツール、パートナーをそれぞれに組み合わせて提供され、お客様から高い評価を受けています。シスコのサービスは、ネットワーク インテリジェンスおよびビジネスの能力を高めるためのネットワーク投資の保護、ネットワーク運用の最適化、および新しいアプリケーションのためのネットワークの準備を支援します。シスコの各種サービスについては、[シスコ テクニカル サポート サービス](#)または[シスコ テレプレゼンス サービス](#)を参照してください。

関連情報

Cisco TelePresence Management Suite の詳細については、[Cisco TelePresence Management Suite](#) を参照するか、各地域のシスコ アカウント マネージャまでお問い合わせください。

©2013 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先